

様々な成長のシーンがあった1学期が終わります。うれしいこと・悲しかったこと・頑張ったこと・もう少し頑張りたいこと・・・子ども達は自分の成長を振り返り、また次への一歩につなげています。これも保護者の皆様の愛情をもった支えのおかげです。ありがとうございます。また、安全な登校ができるよう、毎朝、どんな天候の日も、通学路に立ってくださっているサポーターの皆様、本当にありがとうございます。けがをしたときは、学校まで連れてきてくださったり、手当をしていただいたりと、みなさまの真心のおかげで子どもたちも救われています。今、元気であることが当たり前でなく、周りの人のおかげであることへの「感謝」を忘れたくないものです。



いよいよ夏休み。よりよい夏休みにするために3つ心がけてほしいと思います。

①日頃の挨拶がきちんとできる

「ありがとう」

「おはようございます」

「すみません」

など、普段から、ご家庭でも、地域でも、思いを届け合うコミュニケーションの基本をしっかりと身に付けることは、人として大切な力です。多くの人と出会う機会も多い夏休み、挨拶をし、思いを伝え合い、気持ちよく過ごしてほしいと思います。

②命を守る

夏休みには海や川などで、毎年悲しい事故が起きます。子ども達が自分で命を守る力を身に付けていくために、周りの大人が教えたり考えさせたりし、そして見守っていきましょう。日頃の自転車や歩行も、酷暑の中、意識がぼうっとすることもありますので、交通ルールをご家庭でも確認しながら、水分もしっかり摂れるようご配慮ください。

③夏休みにしかできない体験を

長い休みは、普段できない体験ができるチャンスです。その体験は、子ども達の人生や学習にとってかけがえのないものになります。何かをつくる、研究する、体を動かす、新しい出来事に触れる、普段していることに力を入れてみる・・・などなど、どんな小さなことでもよいので、ご家庭でお子さんと考え、その体験を励ましたり一緒に楽しんだりしてみてください。保護者の皆様にとっても、素敵な思い出になります。

パリオリンピックは平和の祭典。終業式には平和の大切さを伝える話をします。

8月は、これまでにない暑さの予報です。くれぐれもお体にお気を付けください。

2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

(文責：校長 池田明子)